



碧南ロータリークラブ週報

第2898回例会 平成31年2月6日(水)

- 会長 鈴木 健三
- 幹事 角谷 修
- 会場監督(SAA) 栗津 康之

2018-2019 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



インスピレーションになる

- 会報委員 岡本彰人・鈴木きよみ・小笠原良治・新美真司

● 斉 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト唱和

● 本日のお弁当

大正館

● 本日のお客様

公益財団法人オイスカ中部日本研修センター 所長 小杉裕一郎様
公益財団法人オイスカ愛知支部 事務局長 村松 明様

● 本日の卓上花

バラ、ガーベラ

新入会員入会式

新入会員 伊藤健児君、河原康浩君



伊藤健児君



河原康浩君

会 長 挨拶

皆さん、こんにちは。

既にご案内のように現在、当碧南 RC では、創立 60 周年事業に関わる各委員会を中心に当日に向けての様々な準備をしていただいております。それは本年度内に周年事業がある近隣の他のクラブも同様のようであります。



鈴木健三会長

私は先日の 2 月 3 日(日)に刈谷 RC の創立 65 周年記念事業「めざましクラシックス in 刈谷」というのに参加して参りました。皆さんご承知のようにフジテレビアナウンサーの軽部真一さんと今回は高嶋ちさ子さんではなく、ヴァイオリニストの松本蘭さんとのお二人でクラシック音楽をとにかくわかりやすく説明しながら進行するというのをモットーとしていて、たくさんの楽曲をお芝居仕立てで表現していただだけました。内容は誰が聴いてもとても上品な構成で、刈谷 RC は創立 65 周年を迎えたという告知は進行役の軽部さんの口から 2 回ほど会場内のお客さんに紹介があっただけで、刈谷 RC が刈谷市内の福祉施設の方を 30 名招待しているというアナウンスも数回あっただけの文字通りのクラシックコンサートでありました。尚、コンサートは第 2 部からのスペシャルゲスト、ヴォーカリストの藤澤ノリマサさん、ギタリストの押尾コータローさんの登場から雰囲気もがらりと変わり、会場がじわじわと盛り上がるのが最前列から 2 階中央の私の席まで十分に伝わってきました。正に「席が 2 階で良かった。」でありました。

さて、本日のクラブフォーラムは「人づくりは心づくり」という演題でお話をいただけます。どんな切り口でお話を伺えるのか大変楽しみにしております。さらに本日から先ほどのご案内にもありましたが、新入会員 2 名の本当に楽しみな仲間にも加わっていただくことになりました。

本日の例会もよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 例会変更のお知らせは、今週はございません。
- ・ ガバナー月信 2 月号掲載のお知らせが届いております。
- ・ ロータリーの友事務所より「2019-2020 年度版 ロータリー手帳お買い上げのお願い」が届いております。今、回覧されておりますので、是非ご購入をよろしくお願い致します。
- ・ 碧南市防火たこあげ大会実行委員会より第 50 回新春防火たこあげ大会協賛のお礼状と結果報告書が届いております。
- ・ 本日、ポストの中に碧南市藤井達吉現代美術館の無料券を入れさせていただきましたので、よろしくお願い致します。



角谷 修幹事

委員会報告

<出席奨励委員会>

総会員数 69 名 (内出席免除者 18 名の内出席者 11 名) 出席者 57 名	
出席対象者 57/62 名	出席率 91.94%
欠席者 12 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

- 鈴木 健三君 } 先日のグランドホテルでの試食会では、加藤実行委員長には大変お世話になりました。おいしいお酒をありがとうございました。
- 角谷 修君 }
木村 徳雄君 } 2月2日、第58回碧南市民スキー大会が開催しました。無事に16キロンを完走しました。完走しただけで今年も賞なしでした。
- 伊藤 正幸君 } 還暦を迎えました。もう一度「1」から出直します。
遅くなりましたが「年忘れ家族会」にて鈴木会長に当てていただきました。妻とおいしくいただきました。ありがとうございました。
- 森田 英治君 } 新入会員 河原康浩さん、伊藤健児さんを紹介させていただきます。
- 黒田 昌司君 } インフルエンザにかかり40度超え、先週水曜日より3日間仮死状態でした。
- 竹中 誠君 } 本日の卓話講師の紹介をさせていただきます。
- 山中 寛紀君 } サッカーアジアカップ惜しくも準優勝に終わりましたが、このくやしさをバネに次回ワールドカップカタール大会に向けてパワーアップしてくれるよう願ってます。
- 長田 和徳君 } 2月4日にグッドカンパニー賞を当社が受賞しました。名誉ある賞であり
ありがとうございます。
- 杉浦 保子君 } 短歌が不得手な私が今回は歌壇に拾っていただけました。
- 奥津 順司君 } 良い事がありました。
- 伊藤 健児君 } 本日より入会させていただきます。
- 河原 康浩君 } 新たに入会させていただきます。これから宜しくお願い致します。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

- 2日 牧野 勝俊君 3日 藤関 孝典君 5日 森田 雅也君
5日 新美 雅浩君 16日 平岩 辰之君 18日 植松 敏樹君
26日 伊藤 正幸君 (還暦)
26日 梶川 光宏君

奥様誕生日

5日 新美 雅浩君の奥様 美由紀様 8日 岡島 晋一君の奥様 朋子様
15日 新美 惣英君の奥様 直美様 16日 鈴木きよみ君のご主人様 正徳様
20日 石橋 嘉彦君の奥様 里美様 21日 長田 康弘君の奥様 亜弓様

結婚記念日

11日 平岩統一郎君・和恵様 41年 11日 新美 宗和君・雅代様 39年
25日 平松 則行君・啓子様 46年 26日 榊原 健君・陽子様 43年
28日 長田 銑司君・美代子様 56年

入会記念日

3日 山口日出子君
5日 杉浦 秀延君、貝田 隆彦君
6日 伊藤 健児君、河原 康浩君
10日 服部 弘史君、大竹 密貴君
27日 杉浦 栄次君

クラブフォーラム

「人づくりは心づくり」

公益財団法人オイスカ中部日本研修センター
所長 小杉裕一郎様



小杉裕一郎様

皆様、こんにちは。オイスカの小杉と申します。碧南 RC 様の例会で貴重なお時間をいただきまして、本当にありがとうございます。竹中さんからご紹介いただきました通り、碧南 RC 様の中にオイスカの会員の方がたくさんいらっしゃいます。我々は研修生を育てる仕事をしているんですけども、基本的にボランティア団体ですので、財源がないんですね。その財源を法人の会員様、個人の会員様のご支援で活動をさせていただいております。オイスカ中部センターは 50 年を迎え終わったところなんですけども、これまで継続してこういった活動ができましたのは、偏に支えていただいている会員の皆様や地域の皆様のおかげです。

今日、私は豊田市の勘八町という田舎の方から来たんですけども、そこに研修所がございまして、そこで数は少ないんですけども、10 名前後の海外の青年たちを研修生として受け入れをしております。1 年間研修をしてお国へお返しするという活動をさせていただいております。今日はその勘八のオイスカ中部研修センターでどんな活動をしているのかというのを少しご紹介させていただければと思います。よろしくお願い致します。

まずはオイスカをご存知ない方もいらっしゃるかと思いますので、簡単にオイスカのご紹介をさせていただきたいと思っております。オイスカ本体は 1961 年 10 月 6 日に設立されております。

して、今年で 58 周年を迎える民間の国際協力団体です。主に農業を通じて人材を育成するところから始まっている日本の NGO なんです。1980 年から「苗木 1 本の国際協力」と言いまして、1 本 1 本、皆で木を植えていこうという活動を始めております。1993 年に「国連地球サミット賞」というのをいただきました。2005 年の愛・地球博「地球市民村」に 1 ヶ月間出展させていただきました。2010 年の COP10 で国連生物多様性事務局と協約締結をさせていただきました。2011 年にオイスカの創立 50 周年ということで、東京で式典とレセプションをやったんですけども、レセプションには天皇皇后両陛下のご臨席を賜って、盛大に行うことができました。それから、最近マスコミ等で技能実習生の話がよく報道されているかと思うんですけども、オイスカも技能実習の監理団体をやっております。今年で、愛知県で 50 名近くの技能実習生を送り出しております。丁度、今年の 2 月の頭に優良監理団体の認定もいただきました。

海外に 15 ヶ所ぐらい研修センターがありまして、現地で半年から 1 年間訓練を受けた研修生がおります。そこで選ばれた研修生が日本に行くことができます。そして、選ばれた研修生を預かるのが我々日本国内の研修センターという形になっております。

オイスカの活動テーマは「ふるさとづくり」というテーマで国内と海外でやらせていただいております。これを分解すると、「人づくり」、「森づくり」、「村づくり」の 3 つに分けられるんですけども、今日は「人づくり」の部分を少しご紹介させていただければと思っております。

オイスカの国際協力活動の 1 番の柱は人材育成事業になっております。この人材育成事業というのは、1 番資金が掛かって、1 番手間暇が掛かります。とにかく扱うものが生身の人間ですので、我々職員がしっかりと覚悟を決めて向き合う姿勢がないとなかなか難しいです。

中部研修センターでは、主に農業の研修をしているんですけども、化学肥料や農薬に頼らない有機農業を研修生たちに教えております。オイスカに来る研修生たちは農業をするのに機械が全然ない村や地域から来ている子たちがとても多くて、トラクターの運転が生まれて初めてということがよくあります。

我々の人材育成の考え方なんですけども、1 番上に技術がございます。ですが、日本の技術だけを持って国へ帰るとい形ですと、我々の考えている研修にはならないんですね。我々の考えている研修というのは、技術の土台に人間力がしっかりなければいけないと考えておりまして、この技術とそれに加えて人間力を併せた形で人材を育成するというスタンスで研修生と一緒に過ごしております。

オイスカでは「農業の大教育」と言っているんですけども、農業を通じて人材を育成するという考え方ですね。1 番は感謝で、天地大自然に感謝する気持ち、ご両親に感謝する、祖国に感謝する、地域社会に感謝する、そして、その感謝の恩返しとして自分がどうやったら地域の人や国に喜ばれるのかというのを考えて行動していく、そんな研修を心掛けております。

私はオイスカ中部研修センターで 20 年近く研修生を見てきたんですけども、オイスカで勉強した研修生たちは他の外国の方と比べて人柄が優しくなると感じております。自分が何をすれば皆に喜ばれるかというのを考えられる人に自然となっていく。そして、日本が大好きになって帰っていきます。この日本が大好きで世のため人のために何かしてあげたいと

いう人材を1人でも2人でも多くこれからも私たちがしっかり育てていきたいと思っておりますので、皆様、是非またご支援いただければありがたいと思います。

今日はどうもありがとうございました。

次回例会案内

平成31年2月16日（土）14:00～

於：ホテルグランドティアラ安城

西三河分区インターシティーミーティング

平成31年2月20日（水）は16日の振替休会

平成31年2月27日（水）卓話

サクソフォン奏者 磯貝充希氏、ピアニスト 太田紗耶香氏